



アララトパークハイアットの正面エントランス。太い円柱が並び、鉄骨とガラスを組み合わせたキャノピーを用いた現代的外観が特徴である



木目が美しい重厚なデザインのレセプションとコンシェルジュデスク



伝統的アルメニア料理レストラン「Cafe Ararat」は、古代アルメニアをモチーフにした大理石の柱や彫刻のインテリアが象徴的だ



筆者 小原 康裕

ホテルジャーナリスト
慶応義塾大学法学部法律学科卒。
74年 Munich Re 入社。85年築地
原健園代表取締役。2001年投資顧
問会社原健設立、代表取締役 CEO。
JHRCA、日本ホテルレストランコン
サルタント協会理事。
www.jhrca.com/worldhotel
現在、筆者のホームページで「世界
のリーディングホテル」を連載中。
多くの美しい写真と興味深いコメン
トで、世界中のホテルとそれら関連
都市を紹介。

アララト パーク ハイアット モスクワ Ararat Park Hyatt Moscow

www.jhrca.com/worldhotel/?cat42

世界にはまだまだ日本人が訪れていないホテルがある。このコーナーではホテルエが知っておくべき「世界のリーディングホテル」を紹介する。これまで多くのホテル紹介本が出版されてきたが、そのほとんどが現地のホテルと事前に取材の連絡を取り合い、プロのカメラマンや通訳、そのほか大勢を連れ立っての大名取材であり、宿泊は省略といったことも多々であった。本連載では、著者自身が長年にわたる個人旅行中に自分の目で感じ取り、コメントを書き込み、自分のカメラで思いのままを撮ってきた写真を掲載する。

※本連載は毎月2・4週号掲載



アララトパークハイアット「Ararat Park Hyatt Moscow」は、2002年にハイアットホテルズが満を持してロシアに進出した最初のパークハイアットブランドである



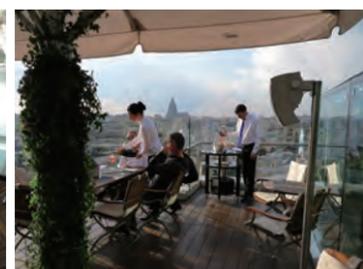
最上階にあるスタイリッシュなルーフトップ・ラウンジ「Conservatory Lounge & Bar」



エントランスホールは高い吹き抜けになり、シースルーのエレベーターが行きかう近未来的空間だ



にこやかな「Conservatory Lounge & Bar」のスタッフたち



テラスからの眺めは圧巻で、クレムリン、ボリショイ劇場など、モスクワの街全体を一望にできる



主にブレックファスト用にオープンする「The Park Restaurant」



スパ施設「Quantum Spa and Health Club」にあるスイミングプール



部屋は最近改修されたデュプレックス・タイプのスイート「Penthouse Suite」のベッドルーム。ゴージャスなバスルームとモスクワ中心部の広大な眺めが特徴だ



デュプレックス・タイプのリビングルーム。左手の階段を上るとベッドルームである



総大理石の独立した円形バスタブが印象的なバスルーム

アララトパークハイアット「Ararat Park Hyatt Moscow」は、2002年にハイアットホテルズが満を持してロシアに進出した最初のパークハイアットブランドである。ホテルはクレムリン、ボリショイ劇場、国会議事堂など、モスクワの街全体を一望にできるクラシカルモダンな外観を持ち、機能的かつアーバンコンテンポラリーなインテリアで、パークブランドらしい優雅で高級感あれる客室空間である。2012年にホテルは全面リノベーションされ、アンダーズ東京など多くのハイアット物件を手掛けた建築家のトニー・チー氏による斬新なデザイン構成になっている。

ホテル名の「アララト」という聞きなれない名称は、60年代にこの地にあったモスクワ屈指の有名店であるアルメニア料理店に由来し、現在もロビー階には「Cafe Ararat」の名称で伝統的食文化を継承している。そのアララトとは、「旧約聖書」に登場するノアの箱舟が大洪水のあと流れ着いた場所として、その名を世界に流布させた「アララト山」に基づく。古くから多くのアルメニア人が生活を営んできた地域としても知られており、アルメニア民族のシンボルともなっている。独立後に制定したアルメニアの国章についても、図面の中央にアララト山と箱舟を表している。

アララトパークハイアットは29室のスイートを含む全208室のゲストルームを擁する現代的外観が特徴だ。特にエントランスホールは高い吹き抜けになり、シースルーのエレベーターが行きかう近未来的空間となっている。筆者にアサインされた部屋は最近改修されたデュプレックス・タイプのスイート「Penthouse Suite」で、ゴージャスなバスルームとモスクワ中心部の広大な眺めが特徴だ。前述した伝統的アルメニア料理レストラン「Cafe Ararat」は、古代アルメニアをモチーフにした大理石の柱や彫刻のインテリアが象徴的である。お勤めは最上階にあるスタイリッシュなルーフトップ・ラウンジ「Conservatory Lounge & Bar」で、テラスからの眺めは圧巻である。その他、日本料理「えのき」、朝食に最適な「The Park Restaurant」などがある。スパ施設「Quantum Spa and Health Club」は、トリートメント、プール、ジムなど充実している。

アララトパークハイアット正面玄関の向かい側にマールイ劇場があり、その奥がボリショイ劇場である。モスクワ随一の飲食店街やツムデパートも至近距離にあり、文化・芸術とショッピングが同時に楽しめる理想的な立地を誇る。ハイアット流のホスピタリティーが行き届き、アルメニアへの郷愁が漂うこのホテルの滞在は印象的である。

WORLD'S PRESTIGE HOTELS
世界の名門ホテル
小原康裕 渾身の写真集第二弾
WORLD'S PRESTIGE HOTELS
「世界の名門ホテル」
絶賛発売中
世界最高ランクのホテルの
美しい写真と解説にご期待ください。